

第48回 ひたちなか市公共交通活性化協議会

令和8年5月19日(火) 午前10時
ひたちなか市プロジェクト推進課

本日の進行

1. 開会

2. 委嘱状の交付

3. 挨拶

4. 役員を選出について

5. 議事

(1) 協議事項

①令和7年度事業報告について

②令和7年度決算見込について

③令和8年度事業計画(案)について

④令和8年度予算(案)について

⑤地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について

(2) その他

6. その他

7. 閉会

本日の進行

1. 開会

2. 委嘱状の交付

3. 挨拶

4. 役員を選出について

5. 議事

(1) 協議事項

①令和7年度事業報告について

②令和7年度決算見込について

③令和8年度事業計画(案)について

④令和8年度予算(案)について

⑤地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について

(2) その他

6. その他

7. 閉会

本日の進行

1. 開会
2. 委嘱状の交付
- 3. 挨拶**
4. 役員の選出について
5. 議事
 - (1) 協議事項
 - ①令和7年度事業報告について
 - ②令和7年度決算見込について
 - ③令和8年度事業計画(案)について
 - ④令和8年度予算(案)について
 - ⑤地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について
 - (2) その他
6. その他
7. 閉会

本日の進行

1. 開会
2. 委嘱状の交付
3. 挨拶
- 4. 役員を選出について**
5. 議事
 - (1) 協議事項
 - ①令和7年度事業報告について
 - ②令和7年度決算見込について
 - ③令和8年度事業計画(案)について
 - ④令和8年度予算(案)について
 - ⑤地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について
 - (2) その他
6. その他
7. 閉会

本日の進行

1. 開会
2. 委嘱状の交付
3. 挨拶
4. 役員を選出について
- 5. 議事**
 - (1) 協議事項**
 - ①令和7年度事業報告について
 - ②令和7年度決算見込について
 - ③令和8年度事業計画(案)について
 - ④令和8年度予算(案)について
 - ⑤地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について
 - (2) その他**
6. その他
7. 閉会

協議事項① 令和7年度事業報告について

協議会の設置目的

ひたちなか市公共交通活性化協議会規約

第1条 ひたちなか市公共交通活性化協議会は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第6条第1項に規定する地域公共交通計画及び法第23条第1項に規定する鉄道事業再構築実施計画の作成及び実施に関し必要な協議を行う。

2 前項の規定のほか、協議会は、道路運送法の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要な旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項の協議を行う。

協議事項① 令和7年度事業報告について

ア 地域公共交通計画について

■ 地域公共交通計画(概要)

本市の公共交通の将来像と、今後5年間の施策の方向性を示す地域交通のマスタープラン

■ 策定

令和8年3月

■ 計画期間

令和8年度－令和12年度(5年間)

■ 計画のポイント

公共交通カバー率97.4%と高水準を維持する一方、「分かりづらさ」「高齢化による移動不安」「担い手不足」等が課題として明らかになった。

情報発信・新技術・福祉連携など10施策を推進し、利便性向上と利用促進により、持続可能な公共交通を実現する。

協議事項① 令和7年度事業報告について

ア 地域公共交通計画について

■ 策定過程

| 時期 | 会議・取組 | 内容 |
|----------------------|----------------|------------------------------|
| R7.4.17 | 公共交通活性化協議会 | 計画策定特別小委員会の設置を協議・決定 |
| R7.4月～ R7.8月 | 計画策定に係る現状分析や調査 | |
| R7.8.18 | 計画策定特別小委員会 | 現状と課題の分析、課題整理を議論 |
| R7.10.3 | 公共交通活性化協議会 | 現状と課題の分析、課題整理を審議・承認 |
| R7.10.29 | 計画策定特別小委員会 | 施策案を議論 |
| R7.11.20 | 公共交通活性化協議会 | 施策案および計画素案を協議・決定 |
| R7.12.25～ R8.1.23 | パブリックコメント | 計画案に対する意見を募集(5名・48件) |
| R8.2.16 | 公共交通活性化協議会 | 計画案及び計画の進行管理に合わせた規約改正案を協議・決定 |

協議事項① 令和7年度事業報告について

イ 湊線鉄道事業再構築実施計画について

- ・ ひたちなか市地域公共交通網形成計画の一部改訂(案) 及び
湊線鉄道事業再構築実施計画(案)を協議・決定(R7.10.3)
- ➡ 国への認定申請 (R7.10.31)
- ➡ 国からの認定 (R7.12.22)

ウ 道路運送法に関する内容について

| 時期 | 会議・取組 | 実施結果等 |
|---------------------|---------------|---|
| R7.7.19～ R7.8.31 | 小中学生乗車無料期間の実施 | 7月：222人 8月：595人 計 817人 (令和6年度：663人 23%増) |
| R7.9.1～ R7.10.10 | 高齢者乗車無料期間の実施 | 9月：5,222人 10月：2,042人 計 7,264人 (令和6年度：6,078人 19.5%増) |
| R8.3.26 | 地域公共交通検討部会 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 那珂湊コース第4便のダイヤ変更を協議・決定 ・ 勝田南コース埋蔵文化財センターへの一部延伸を協議・決定 ・ 田彦・金上コース三反田地区への一部延伸を協議・決定 ・ 停留所の名称の一部変更を報告 (※上記ルート改正に付随して運賃協議会を書面で実施・決定) |

協議事項② 令和7年度決算見込について

ア 収入見込

| 科目 | A予算額 | B決算額 | 比較増減額 (B-A) | 摘要 |
|-----|-----------|-----------|----------------|--------------------------------|
| 負担金 | 5,075,000 | 5,075,000 | 0 | ひたちなか市負担金 |
| 補助金 | 1,916,000 | 1,916,000 | 0 | 国補助 (国土交通省「地域公共交通確保維持改善事業」) |
| 雑入 | 100 | 8,616 | 8,516 | 預金利子 |
| 合計 | 6,991,100 | 6,999,616 | 8,516 | |

協議事項② 令和7年度決算見込について

イ 支出見込

| 科目 | A予算額 | B決算額 | 比較増減額 (A-B) | 摘要 |
|-----|-----------|-----------|----------------|-------------------------------|
| 会議費 | 515,000 | 268,500 | 246,500 | 委員報酬 |
| 事務費 | 30,000 | 14,520 | 15,480 | 郵送料、振込手数料等 |
| 事業費 | 6,446,000 | 5,698,000 | 748,000 | 「地域公共交通計画」 策定業務に関する委託 費 |
| 予備費 | 100 | 0 | 100 | |
| 合 計 | 6,991,100 | 5,981,020 | 1,010,080 | |

収入決算見込額

6,999,616円

支出決算見込額

5,981,020円

差引残額

1,018,596円 (市へ返還)

本日の進行

1. 開会
2. 委嘱状の交付
3. 挨拶
4. 役員を選出について
5. 議事
 - (1) 協議事項
 - ①令和7年度事業報告について
 - ②令和7年度決算見込について
 - ③令和8年度事業計画(案)について**
 - ④令和8年度予算(案)について**
 - ⑤地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について
 - (2) その他
6. その他
7. 閉会

協議事項③ 令和8年度事業計画(案)について

協議会の設置目的

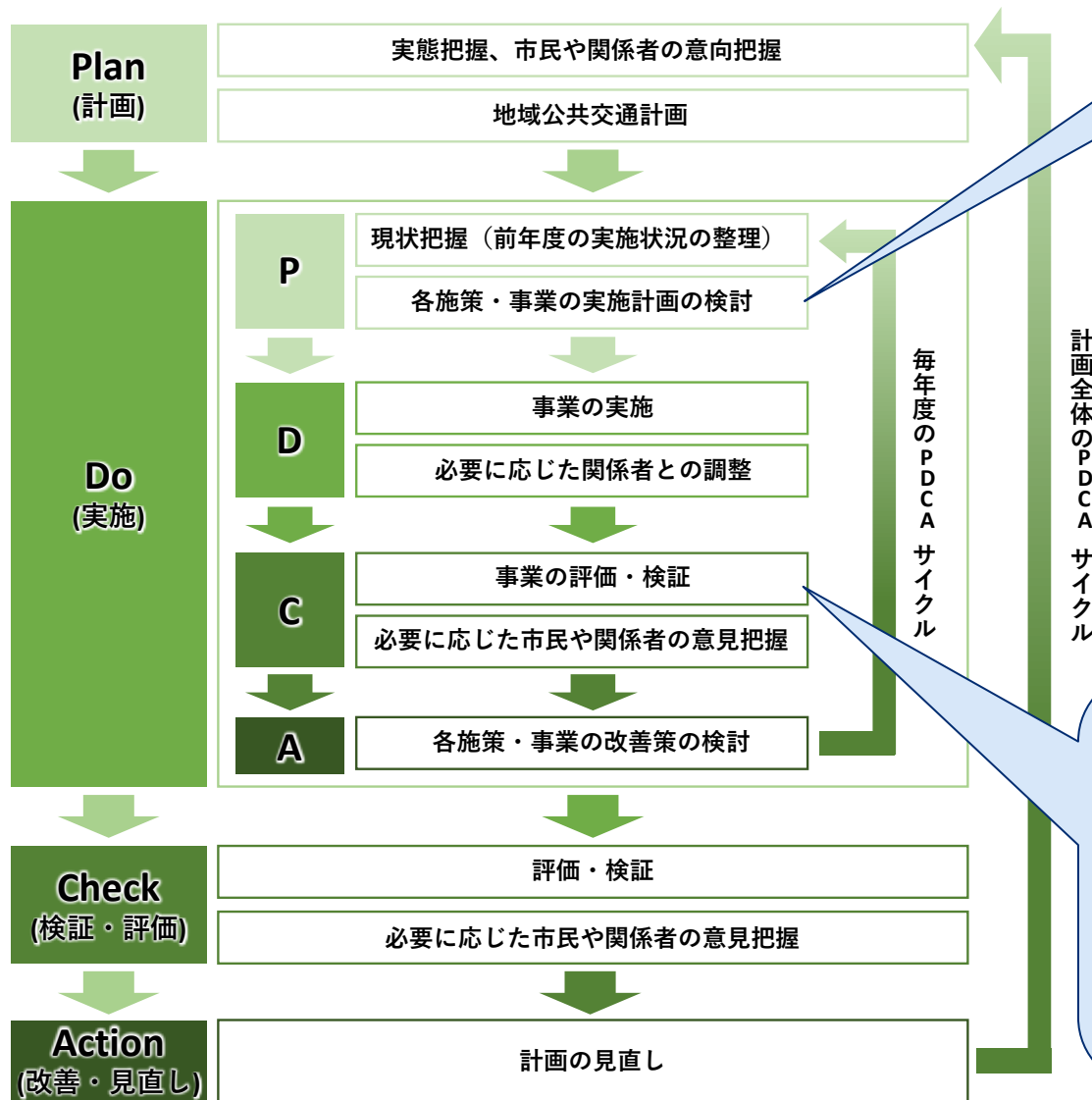
ひたちなか市公共交通活性化協議会規約

第1条 ひたちなか市公共交通活性化協議会は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第6条第1項に規定する地域公共交通計画及び法第23条第1項に規定する鉄道事業再構築実施計画の作成及び実施に関し必要な協議を行う。

2 前項の規定のほか、協議会は、道路運送法の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要な旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項の協議を行う。

協議事項③ 令和8年度事業計画(案)について

ア 地域公共交通計画について



本日の協議事項

計画書に基づくPDCAサイクルにより、各施策の実施後に利用状況や効果等のデータ収集・検証を行い、次回の協議会において進捗評価を実施するとともに、その結果を次年度以降の施策改善や見直しへ反映します。

協議事項③ 令和8年度事業計画(案)について

イ 道路運送法に係る内容について

- ・ スマイルあおぞらバスについて、地域からの意見や利用実態の変化、高齢者等の移動ニーズ、交通事業者との協議結果等を踏まえ、見直しの必要性が生じた場合には、活性化協議会を開催し、方向性を共有しながらルート・ダイヤ改正を協議させていただきます。
- ・ あわせて、運賃設定の見直しが必要となる場合は、道路運送法に基づき協議を行います。

協議事項④ 令和8年度予算(案)について

ア 収入見込

| 科目 | 予算額 | | 比較増減額 | 摘要 |
|-----|---------|-----------|------------|--|
| | 本年度 | 前年度 | | |
| 負担金 | 390,000 | 5,075,000 | △4,685,000 | ひたちなか市負担金 会議費 360,000円 事務費 30,000円 |
| 補助金 | 0 | 1,916,000 | △1,916,000 | |
| 雑入 | 100 | 100 | 0 | 預金利子等 |
| 合計 | 390,100 | 6,991,100 | △6,601,000 | |

協議事項④ 令和8年度予算(案)について

イ 支出見込

| 科目 | 予算額 | | 比較増減額 | 摘要 |
|-----|---------|-----------|------------|-------------|
| | 本年度 | 前年度 | | |
| 会議費 | 360,000 | 515,000 | △155,000 | 委員報酬 |
| 事務費 | 30,000 | 30,000 | 0 | 郵送料, 振込手数料等 |
| 事業費 | 0 | 6,446,000 | △6,446,000 | |
| 予備費 | 100 | 100 | 0 | |
| 合計 | 390,100 | 6,991,100 | △6,601,000 | |

本日の進行

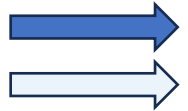
1. 開会
2. 委嘱状の交付
3. 挨拶
4. 役員を選出について
5. 議事
 - (1) 協議事項
 - ①令和7年度事業報告について
 - ②令和7年度決算見込について
 - ③令和8年度事業計画(案)について
 - ④令和8年度予算(案)について
 - ⑤地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について
 - (2) その他
6. その他
7. 閉会

協議事項⑤ 地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について

施策①




鉄道事業再構築実施計画に基づくひたちなか海浜鉄道湊線鉄道事業再構築事業の実施

凡例





今年度（令和8年度）実施する内容

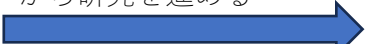


今年度は調査・研究に留めるもの（次年度以降に検討・実施を想定）

| 施策項目 | 計画に記載の 施策概要 | 年度スケジュール（R9年度以降は現時点の想定） | | |
|------------|---|--|---|----------------|
| | | R8年度 | R9年度 | R10年度 |
| ① 延伸事業 | <ul style="list-style-type: none"> 阿字ヶ浦駅に列車交換設備を整備 海浜公園西口付近まで延伸 | 地盤の性状や強度等の把握を目的として地質調査の実施  | <ul style="list-style-type: none"> 用地測量の実施 詳細設計の着手 | 延伸する路線の詳細設計の実施 |
| ② 利用環境の改善 | <ul style="list-style-type: none"> 券売機の高度化や駅設備の改善により、利用環境の向上を図る | 那珂湊駅に多言語・キャッシュレス対応券売機を設置  | 那珂湊駅のトイレ洋式化の実施 | — |
| ③ 施設・車両の更新 | <ul style="list-style-type: none"> 鉄道事業再構築実施計画及び湊線第四期基本計画（R5～R9）に基づき、施設・車両の更新を計画的に推進する | <ul style="list-style-type: none"> 六道・沢メキ踏切の設備更新を実施 工機前～金上間の警報器の更新 殿山～平磯間の踏切遮断器の更新  | <ul style="list-style-type: none"> 連動装置の更新（那珂湊） ※連動装置：列車の進行方向に合わせて、信号や線路の切替を行う安全設備 | 現在、精査中 |

協議事項⑤ 地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について



施策② 市内交通網の連携強化


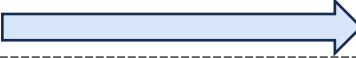
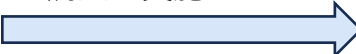
凡例  今年度（令和8年度）実施する内容
 今年度は調査・研究に留めるもの（次年度以降に検討・実施を想定）

| 施策項目 | 計画に記載の 施策概要 | 年度スケジュール（R9年度以降は現時点の想定） | | |
|-----------------|--------------------------|---|--|--|
| | | R8年度 | R9年度 | R10年度 |
| ① ダイヤの接続性 向上 | ・鉄道に合わせたバスダイヤ調整により接続性を向上 | <ul style="list-style-type: none"> 阿字ヶ浦駅における列車到着にあわせたコミバスのダイヤ調整を実施（R8.3.26地域公共交通検討部会で協議し決定） ダイヤ調整以外の手法についても、利用実態や他自治体事例を踏まえながら研究を進める  | <ul style="list-style-type: none"> JRや湊線のダイヤ変更に合わせてダイヤ調整を適宜実施 ダイヤ調整以外の手法についても、利用実態や他自治体事例を踏まえながら研究を進める | <ul style="list-style-type: none"> JRや湊線のダイヤ変更に合わせてダイヤ調整を適宜実施 ダイヤ調整以外の手法についても、利用実態や他自治体事例を踏まえながら研究を進める |
| ② 乗り継ぎ促進の 検討 | ・共通乗車券や乗継割引の導入を検討 | <ul style="list-style-type: none"> 先進事例の調査を行い、本市に適した仕組みについて調査  | <ul style="list-style-type: none"> 事例調査を通じて検討を進める | <ul style="list-style-type: none"> 事例調査を通じて検討を進める |
| ③ 交通結節点の 整備 | ・勝田駅・佐和駅周辺のバリアフリー化を推進 | <ul style="list-style-type: none"> 実施可能な箇所からバリアフリー化を推進 整備を実施した箇所について、協議会に共有  | <ul style="list-style-type: none"> 実施可能な箇所からバリアフリー化を推進 整備を実施した箇所について、協議会に共有 | <ul style="list-style-type: none"> 実施可能な箇所からバリアフリー化を推進 整備を実施した箇所について、協議会に共有 |

協議事項⑤ 地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について



施策③ スマイルあおぞらバスのルート等の改善


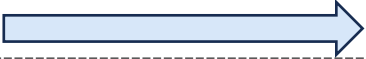

凡例  今年度（令和8年度）実施する内容
 今年度は調査・研究に留めるもの（次年度以降に検討・実施を想定）

| 施策項目 | 計画に記載の 施策概要 | 年度スケジュール（R9年度以降は現時点の想定） | | |
|---------------------|---|---|--|---|
| | | R8年度 | R9年度 | R10年度 |
| ① ルートやダイヤ等の見直し | <ul style="list-style-type: none"> ・スマイルあおぞらバスの利用実態やニーズに応じた運行内容の改善 ・時間帯に応じた柔軟な運行の検討 | <ul style="list-style-type: none"> ・勝田南コース及び田彦・金上コースにおけるバス停の新設を実施（R8.3.26地域公共交通検討部会で協議し決定）するとともに、利用状況の確認を実施  <ul style="list-style-type: none"> ・時間帯に応じた運行方法について先進事例を調査  | <ul style="list-style-type: none"> ・地域意見や高齢者の移動実態を踏まえ、協議会で方向性を整理しながら必要に応じて見直しを検討 <ul style="list-style-type: none"> ・時間帯に応じた運行方法について検討 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域意見や高齢者の移動実態を踏まえ、協議会で方向性を整理しながら必要に応じて見直しを検討 <ul style="list-style-type: none"> ・時間帯に応じた運行方法について検討（実施可能な内容について適宜実施） |
| ② 安定運行の維持と運賃のあり方の検討 | <ul style="list-style-type: none"> ・持続的な運行に向けた運賃や費用負担のあり方を検討 | <ul style="list-style-type: none"> 持続可能な運行に向け、運賃改定や変動運賃等に関する先進事例の調査を実施  | <ul style="list-style-type: none"> 持続可能な運行に向け、運賃改定や変動運賃等に関する先進事例の調査を実施 | <ul style="list-style-type: none"> 持続可能な運行に向け、運賃改定や変動運賃等に関する先進事例の調査を実施 |

協議事項⑤ 地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について



施策④ 生活圏内の移動に関する利便性向上策等の検討



凡例  今年度（令和8年度）実施する内容
 今年度は調査・研究に留めるもの（次年度以降に検討・実施を想定）

| 施策項目 | 計画に記載の 施策概要 | 年度スケジュール（R9年度以降は現時点の想定） | | |
|-----------------------------|---------------------------|---|--|--|
| | | R8年度 | R9年度 | R10年度 |
| ① スマイルあおぞらバスの「フリー乗降制度」導入の検討 | ・安全性を踏まえたフリー乗降の導入を検討 | ・フリー乗降制度の先進事例調査及び導入基準の整理  | ・協議会で導入基準の考え方を共有 ・候補箇所の選定 | 実施できる箇所において実証 |
| ② 最寄りのバス停へのアクセス向上策の検討 | ・サイクル・アンド・ライド等による利便性向上を検討 | ・公共施設を活用したサイクル・アンド・バスライドの実施箇所の方向性検討  | ・協議会で実施箇所の方向性を共有 ・その他アクセス向上策についても研究を進める | ・実施できる箇所において実証 ・その他アクセス向上策についても研究を進める |
| ③ 免許返納者への支援 | ・65歳以上の免許返納者への無料乗車制度を継続 | ・65歳以上の住民を対象に無料乗車制度を実施  | 65歳以上の住民を対象に無料乗車制度を実施 | 65歳以上の住民を対象に無料乗車制度を実施 |

協議事項⑤ 地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について



施策⑤ わかりやすい情報の発信


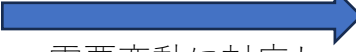

凡例  今年度（令和8年度）実施する内容
 今年度は調査・研究に留めるもの（次年度以降に検討・実施を想定）

| 施策項目 | 計画に記載の 施策概要 | 年度スケジュール（R9年度以降は現時点の想定） | | |
|---------------|----------------------------|--|-------------------------|-------------------------|
| | | R8年度 | R9年度 | R10年度 |
| ① オープンデータの整備 | ・時刻データのGTFS化と経路検索できる環境を整備 | 時刻データのGTFS化と経路検索環境の整備  | 運行内容の変更に伴うデータのアップデートの実施 | 運行内容の変更に伴うデータのアップデートの実施 |
| ② マイ時刻表の作成・普及 | ・マイ時刻表の様式の作成及び市民への周知・普及を図る | マイ時刻表（案）のデザインや活用方法について協議会で協議  | マイ時刻表の配布及び周知PR | マイ時刻表の配布及び周知PR |

協議事項⑤ 地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について



施策⑥ 多様な主体と連携した利用促進


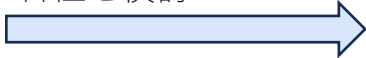

凡例  今年度（令和8年度）実施する内容
 今年度は調査・研究に留めるもの（次年度以降に検討・実施を想定）

| 施策項目 | 計画に記載の 施策概要 | 年度スケジュール（R9年度以降は現時点の想定） | | |
|--------------------|--|--|--|--|
| | | R8年度 | R9年度 | R10年度 |
| ① 多様な関係者と連携した利用促進 | ・沿線団体や関係機関との連携により公共交通の利用促進を推進 | 市、おらが湊鐵道応援団、茨城県、沿線自治体等が連携し、鉄道やバスの利用促進活動を実施  | 市、おらが湊鐵道応援団、茨城県、沿線自治体等が連携し、鉄道やバスの利用促進活動を実施 連携先拡大の検討 | 市、おらが湊鐵道応援団、茨城県、沿線自治体等が連携し、鉄道やバスの利用促進活動を実施 連携先拡大の検討 |
| ② 観光需要に対応した利用促進と対策 | ・観光需要に対応した情報発信・パークアンドライドの実施 ・柔軟な運行や新たな対策の検討 | ・観光部門や茨城県と連携し、公共交通利用の周知やパークアンドライドを実施  ・需要変動に対応した運行について事例の調査を実施  | 観光需要に適応した公共交通の利用促進と対策の検討 | 観光需要に適応した公共交通の利用促進と対策の検討 |

協議事項⑤ 地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について



施策⑦ ICT等を活用した技術の導入検討

凡例  今年度（令和8年度）実施する内容
 今年度は調査・研究に留めるもの（次年度以降に検討・実施を想定）

| 施策項目 | 計画に記載の 施策概要 | 年度スケジュール（R9年度以降は現時点の想定） | | |
|------------------|-------------------------------------|---|---------------------------------|---|
| | | R8年度 | R9年度 | R10年度 |
| ① デジタル化の 推進 | ・スマイルあおぞら バスの時刻データを GTFS形式で整備 | 時刻データのGTFS 化と経路検索環境の 整備  | 運行内容の変更に 伴うデータのアップ デートの実施 | 運行内容の変更に 伴うデータのアップ デートの実施 |
| ② 利便性向上技術 の検討 | ・新たな移動手段や 技術の適合性を検討 | シェアサイクルや 小型モビリティ等の 新たな移動手段の適 合性を検討  | 新たな移動手段の 適合性を検討 | 新たな移動手段の 適合性を検討 （実施可能な内容に ついて適宜実施） |
| ③ 技術動向の調査 | ・地域特性に応じた 技術の調査の実施 | 地域特性やニーズ に応じた新たな移動 技術を調査  | 新たな移動技術を 調査 | 新たな移動技術を 調査 （実施可能な内容に ついて適宜実施） |

協議事項⑤ 地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について



施策⑧ 公共交通を担う人材確保に向けた取組



凡例  今年度（令和8年度）実施する内容
 今年度は調査・研究に留めるもの（次年度以降に検討・実施を想定）

| 施策項目 | 計画に記載の 施策概要 | 年度スケジュール（R9年度以降は現時点の想定） | | |
|------------------|---|--|--|--|
| | | R8年度 | R9年度 | R10年度 |
| ① 就職イベントの 周知等 | <ul style="list-style-type: none"> ・就職説明会の周知や出展促進を実施 ・人材確保に資する取組を調査 | <ul style="list-style-type: none"> ・市や近隣自治体、交通事業者が開催する就職説明会について、市報への掲載や市ホームページで周知及び交通事業者への情報提供を実施 ・他自治体における先進事例等を参考に、人材確保に資する取組を調査する | <ul style="list-style-type: none"> ・市や近隣自治体、交通事業者が開催する就職説明会について、市報への掲載や市ホームページで周知及び交通事業者への情報提供を実施 ・出展の促進 ・他自治体における先進事例等を参考に、人材確保に資する取組を調査する | <ul style="list-style-type: none"> ・市や近隣自治体、交通事業者が開催する就職説明会について、市報への掲載や市ホームページで周知及び交通事業者への情報提供を実施 ・出展の促進 ・他自治体における先進事例等を参考に、人材確保に資する取組を調査する |
| ② 技術動向の調査 | <ul style="list-style-type: none"> ・自動運転技術の適合性を調査 | <ul style="list-style-type: none"> 自動運転バスの導入可能性に向けた調査・研究を実施 | <ul style="list-style-type: none"> 自動運転バスの導入可能性に向けた調査・研究を実施 | <ul style="list-style-type: none"> 自動運転バスの導入可能性に向けた調査・研究を実施 |

協議事項⑤ 地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について

施策⑨ 市民の公共交通に対する意識醸成と理解向上


凡例  今年度（令和8年度）実施する内容
 今年度は調査・研究に留めるもの（次年度以降に検討・実施を想定）


| 施策項目 | 計画に記載の 施策概要 | 年度スケジュール（R9年度以降は現時点の想定） | | |
|---------------------|--|--|--|--|
| | | R8年度 | R9年度 | R10年度 |
| ① 市民への意識醸成 | ・情報発信や対話の機会を通じた公共交通利用の意識を醸成する | 出前講座やイベント等の機会を活用し、スマイルあおぞらバスへの理解向上と利用機会の創出を図る  | 積極的な情報発信や意見交換等の実施 | 積極的な情報発信や意見交換等の実施 |
| ② 理解向上を目的とした啓発活動の実施 | ・小中学生や高齢者を対象とした無料乗車機会を実施し、公共交通に触れる機会の創出や高齢者（免許返納者）の外出促進を図る | ・小中学生や高齢者を対象とした無料乗車を実施し、利用状況の把握やアンケート調査を通じて効果検証を実施  | ・小中学生や高齢者を対象とした無料乗車を実施し、利用状況の把握やアンケート調査を通じて効果検証を実施 | ・小中学生や高齢者を対象とした無料乗車を実施し、利用状況の把握やアンケート調査を通じて効果検証を実施 |



協議事項⑤ 地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について

施策⑩ 福祉分野との連携

凡例

 今年度（令和8年度）実施する内容

 今年度は調査・研究に留めるもの（次年度以降に検討・実施を想定）

| 施策項目 | 計画に記載の 施策概要 | 年度スケジュール（R9年度以降は現時点の想定） | | |
|---------------------------|--------------------------------|--|--|--|
| | | R8年度 | R9年度 | R10年度 |
| ① 福祉分野との 連携による実態 把握 | ・移動支援が必要な 方の実態把握と分析 の実施 | 高齢福祉課で実施 した調査結果を活用 し、移動支援が必要 な方の実態把握を実 施 ※高齢福祉課が今年度 策定する「高齢者福祉 計画」の基礎調査の機 会を活用してアンケート 調査を実施済  | — | — |
| ② 関係者との情報 共有と連携強化 | ・関係者との対話や 連携を通じた移動支 援の検討 | 分析結果を精査し、 対象者の課題やニー ズを踏まえながら、 必要な支援の方向性 について検討  | 分析結果を踏まえ、 関係課や関係事業者 との情報共有・意見 交換を行いながら、 対象者に対する支援 等について検討 | 分析結果を踏まえ、 関係課や関係事業者 との情報共有・意見 交換を行いながら、 対象者に対する支援 等について検討 |

本日の進行

1. 開会
2. 委嘱状の交付
3. 挨拶
4. 役員を選出について
5. 議事
 - (1) 協議事項
 - ①令和7年度事業報告について
 - ②令和7年度決算見込について
 - ③令和8年度事業計画(案)について
 - ④令和8年度予算(案)について
 - ⑤地域公共交通計画に位置付けた施策の実施案について
 - (2) その他
6. その他
7. 閉会